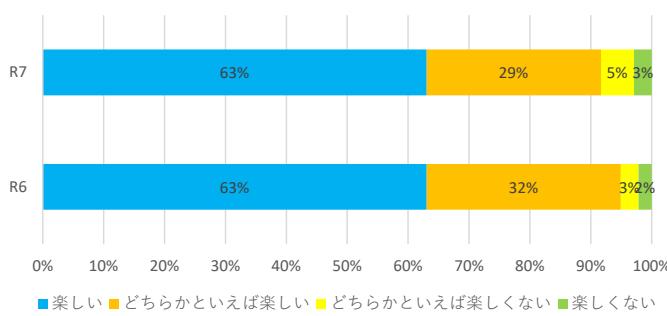
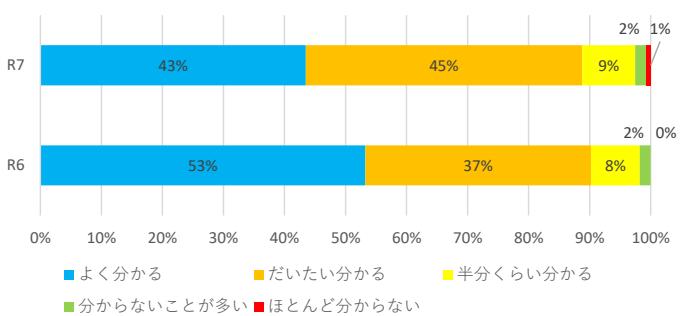


児童対象「子どもの意識・実態調査」より

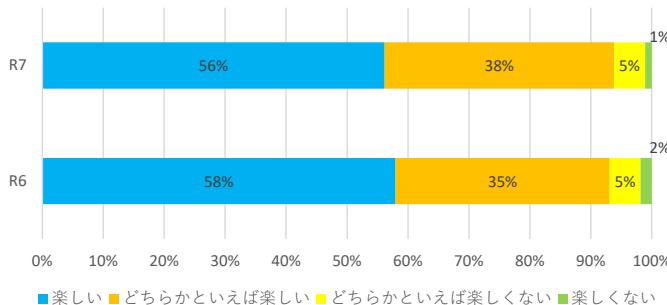
(1) 学校は、楽しいですか



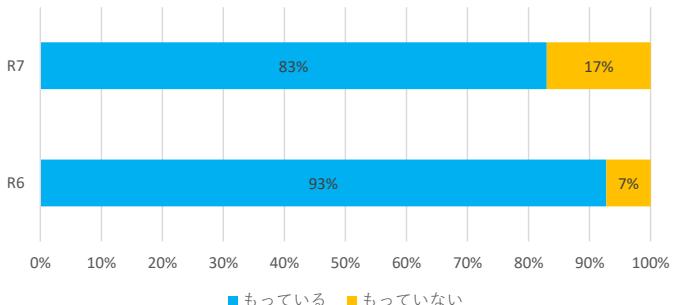
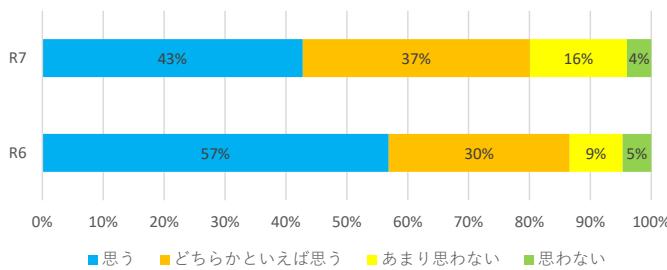
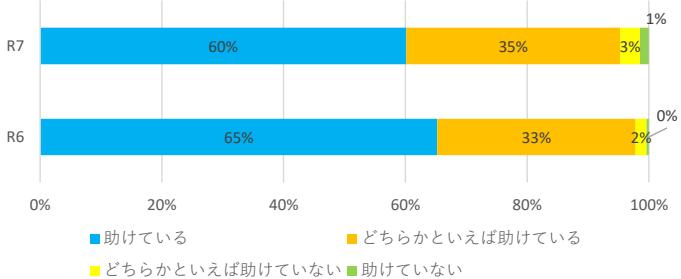
(2) 授業は、よく分かりますか



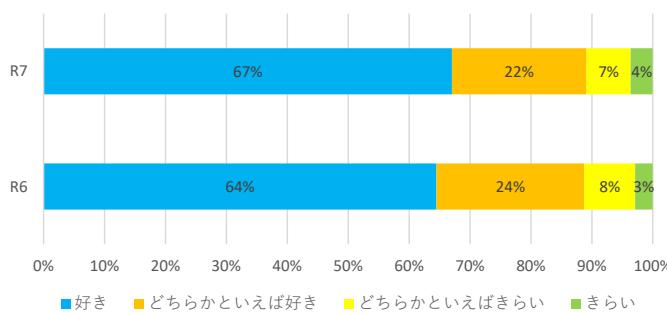
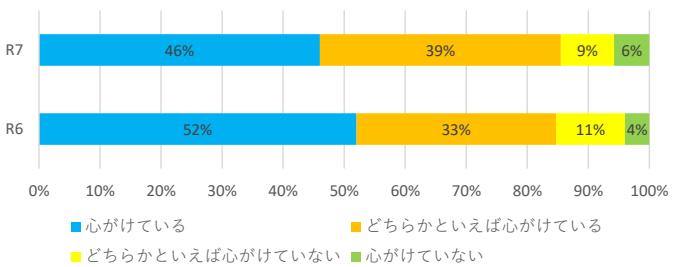
(3) 話合い活動は、楽しいですか



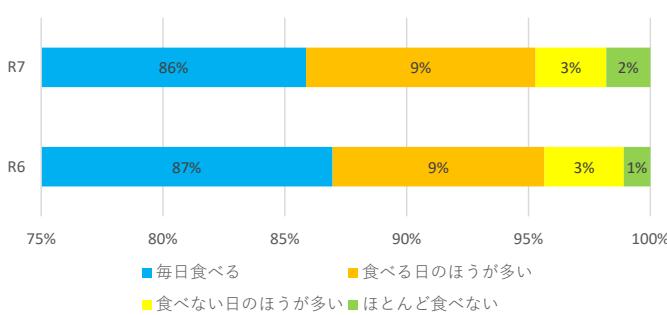
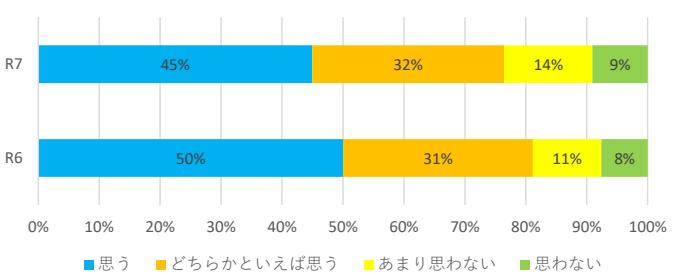
(4) やりたいことや目標をもっていますか

(5) 自分には、よいところがある
と思いますか(6) 人がこまっているときは、
助けていますか

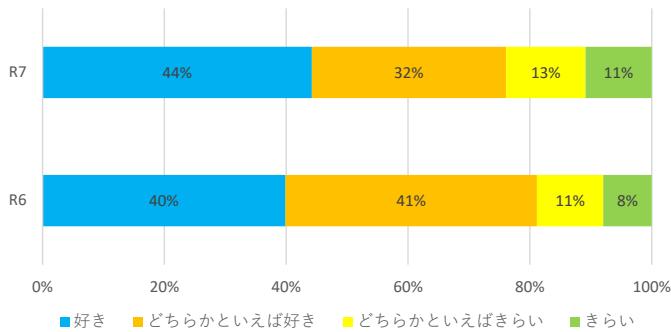
(7) 体を動かすことは、好きですか

(8) 「早ね・早起き・朝ごはん」を心がけ
ていますか

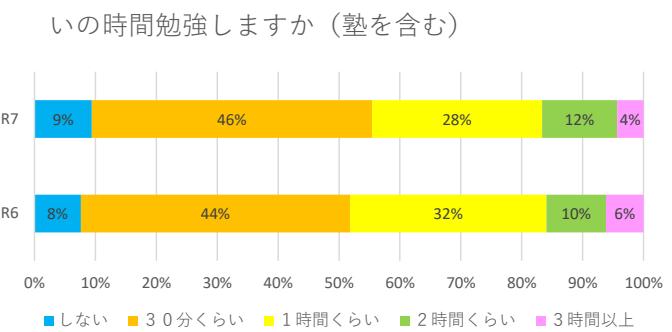
(9) 学校に行く日は、朝食を食べていますか

(10) 自分の学校にじまんできるところがあ
ると思いますか

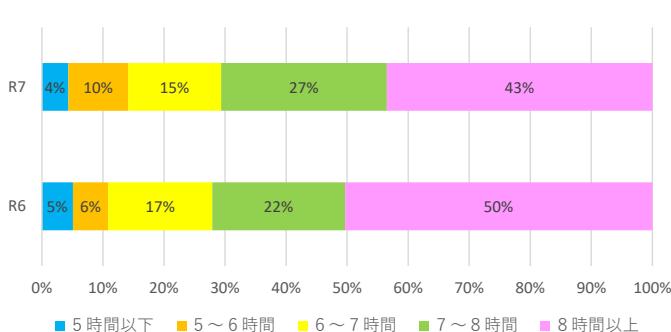
(11) 読書は、好きですか



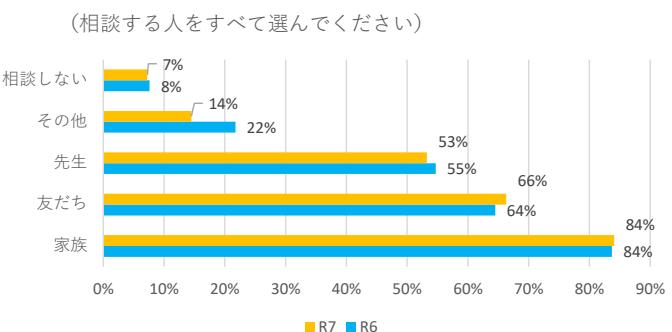
(12) 学校の授業のほかに、一日にどのくらいの時間勉強しますか（塾を含む）



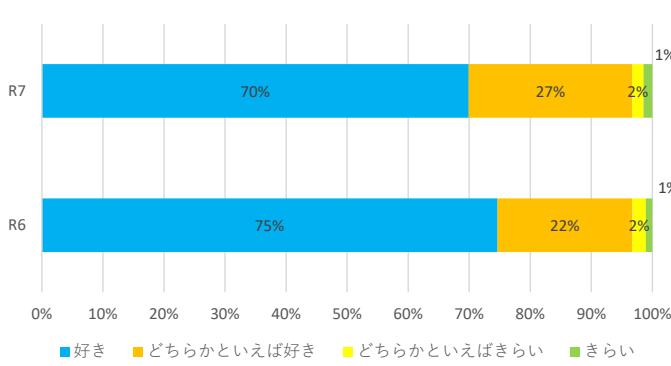
(13) 一日にどのくらい、すいみんをとりますか



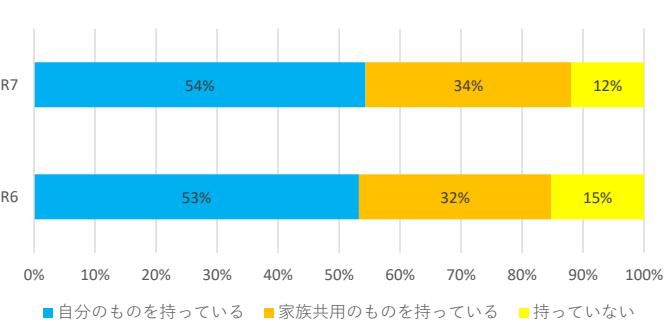
(14) 困ったことがあるときに、だれに相談しますか



(15) 自分の住んでいる町が、好きですか

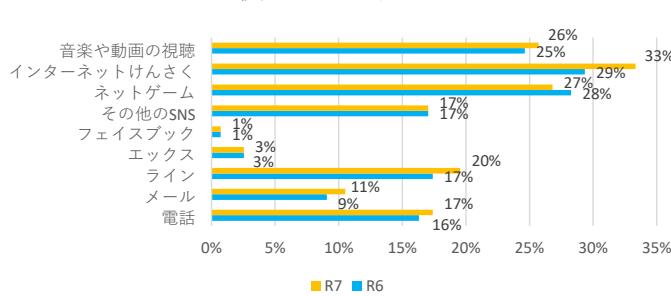


(16) 携帯電話やスマートフォン、タブレットを持っていますか

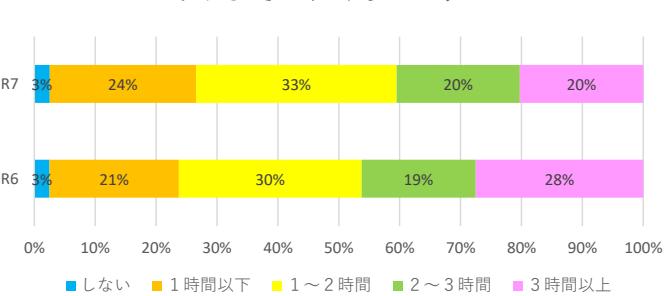


以降の資料は、(16)で、スマートフォンを「持っている（自分のもの、家庭共用のもの）」と答えた5、6年生の調査です。

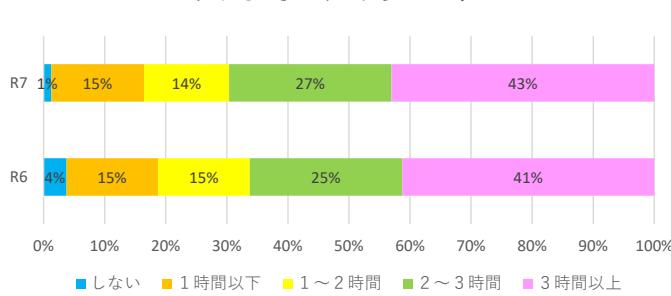
(17) スマホ、タブレットをどんなことに使っていますか



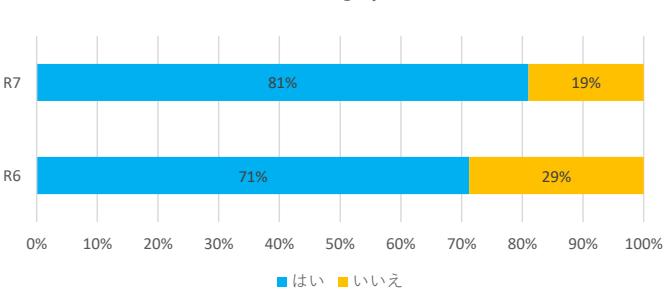
(18) 平日に使用している時間は、一日あたりおよそどれくらいですか



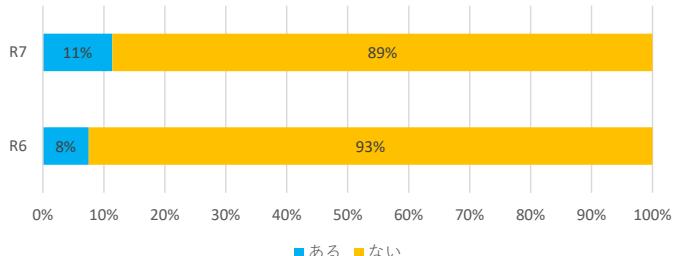
(19) 休日に使用している時間は、一日あたりおよそどれくらいですか



(20) 使用について、親子で「きまり」を決めていますか



(21) ラインやXなどのSNSやメールなどでいやな思いをしたことがありますか



1. 児童のアンケートのうち、変化の大きいもの

※ 変化が5%以上（ポジティブな回答と、ネガティブな回答の変化が5%超）

【参考】5%はおよそ、全校で15人の変化。学級当たり1名の変化を表していることになる。

- ・(4) やりたいことや目標を持っていますか [-10%]
- ・(5) 自分には、よいところがあると思いますか [-7%]
- ・(11) 読書は好きですか [-5%]
- ・(13) 一日にどのくらい、すいみんをとりますか [8時間以上 -7%、7~8時間 +5%]
以下、5、6年生の対象児童のみ
- ・(18) 平日に使用している時間は、一日あたりおよそどれくらいですか [3時間以上 -8%]
- ・(20) 使用について、親子で「きまり」を決めていますか [+10%]

2. 分析と課題、対策

- ・学校のみでの活動が対象になる、(1) (2) (3) (10) については、大きな変化は見られない。
※なお(1)は、ほぼ市内の平均。(2) (3)は市内平均以上、(10)は市内平均(約84%)より低い。

- ・(4) (5) の項目が低下していることから、自己肯定感の低下が読み取れる。

※なお、(4)は市内平均程度、(5)は市内平均以上ではある。

【伸ばそう！子どもたちの自己肯定感】

先日の調査から、本校の子どもたちは学校生活に意欲的である一方、自分に自信を持つ「自己肯定感」に伸びしろがあることが分かりました。子どもたちの「心のエンジン」を動かすため、学校と家庭で共に温かな声掛けを広げていきましょう。

○**学校の取り組み**：小さな成功を自信に自分で目標を立て、達成する喜びを支えます。

また、活動後のふりかえりを通じ、自分の成長や良さに気づく力を育てます。

○**ご家庭へのお願い**：プラスの言葉をプレゼント

学校のことに限らず、家の何気ない「できたこと」をぜひ言葉にして褒めてあげてください。
おうちの方のポジティブな一言が、子どもたちの搖るぎない自信へつながります。

子どもたちの可能性を信じ、学校と家庭で手を取り合って、その自信を育んでいきましょう！